R18
成人向け
番外2
『番長★物語』番外編
性豪番長×機械番長
番外2
性威大将軍

番外2

『番長★物語』番外編
性豪番長×機械番長

何でも許せる人向けの本です

十八歳未満ノ閲覧ヲ禁ズ

番長とは読んで字の如く「つがいのおさの」の事である

本来つがいとは夫婦など二人一組の間柄を指しそこに優劣は存在しない

だが番長は一夫多妻制よろしく配下の男たち全てを己のカリの傘下におさめ「番(つがい)」として所有する

すなわちハーレムの長、絶対権力者なのである

そして番長勝負とはどちらがより優れた精を持つ男かを競い合う、番長の座を賭けたガチンコチンコのハッテン勝負

真剣勝負においてその手段や攻受が問われることはなく最終的に相手をアヘアヘにイかせた者こそが絶対の勝者なのである

抜本国(ぬっぽんこく)は性玉(せいたま)県に位置する絶倫性豪高校に突如現れた謎の転校生・魔羅之坊　勃蔵。
勃蔵は転校初日に学校を支配する性豪番長・鎌瀬幾康を打ち破り新性豪番長として君臨する。

飽くなき性欲と支配欲を持つ勃蔵は校内のあらくれを掌握し周辺高校の番長達も次々と己がカリの傘下へと咥えていった……。

転校よりひと月がたった頃、快チン撃を続ける勃蔵の前に機械番長・超振動　凄鬼が立ちふさがる。機械番長は全国の番長を束ねる番長連合の頂点に立つ4人の番長、その名も「番長四天王」の一人であった。全身が機械のセクサロイドである機械番長は勃蔵を勢力圏ごと支配下に咥え入れ四天王のトップに立つという野望のために勃蔵と番長勝負を繰り広げるもこれに敗北。
疲れ果てた勃蔵共々校庭に倒れ伏したのであった……

この物語は共に倒れた勃蔵と凄鬼の、「番長★物語」3巻に至るまでのエピソードを描いたものです。時間軸は2巻の直後ですが内容に3巻の情報を大量に含みます。詳しく知りたい人は番長★物語1～3を読んでね（ダイマ）「番外」は別に読まなくても大丈夫ですが読んでるとちょっと幸せになれるかもしれない。

番外2

ERROR

ERROR

ERROR

表層人格
「凄鬼」
ブラックアウト

復帰までの全権を
統合管理電脳
【慈慰】に委任

性具高専
並びに
真殿究明生への
救援要請

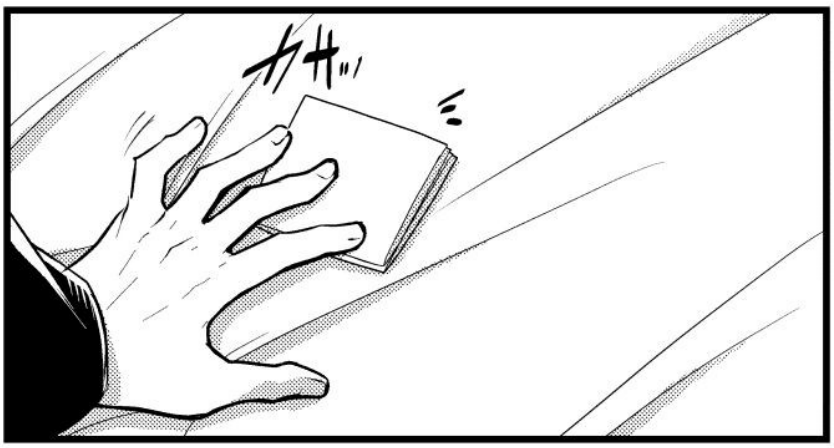
「超振動 凄鬼が
助けを求めています。」

統合管理電脳【慈慰】にて
電脳の情報を整理
バックアップを作成

再インストール後
【凄鬼】の
再起動を行います

【凄鬼】
再起動まで
約5時間です

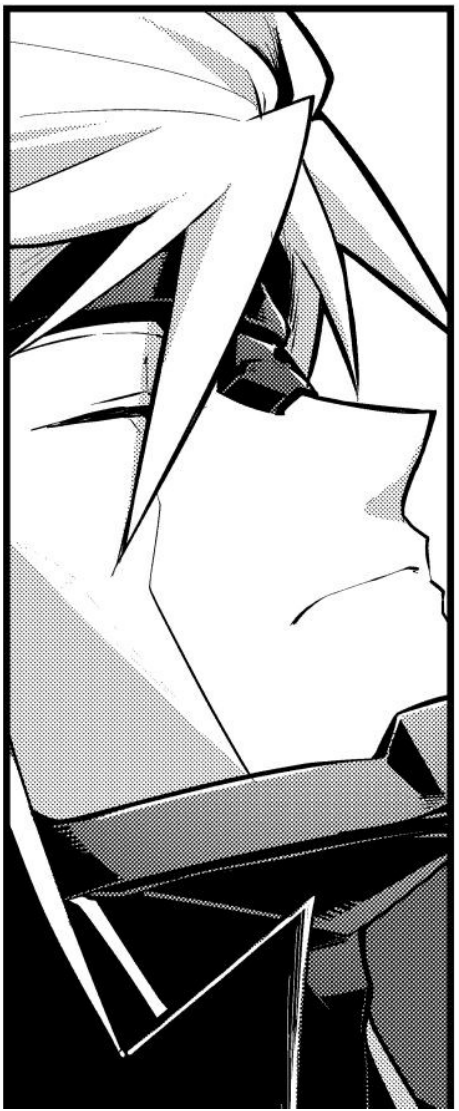
んがっ!?



番長へ
目が覚めたら
当直の先生の所に行って
鍵を閉めてもらってから
帰るように
あー……
あの後
疲れて寝ちまって
たのか
そのボンコツのボに抜かずに全部注
俺を殺したきゃご自慢のボ
おしわし
ろボ

おーい凄鬼
起きろ
ゆさゆさ
再起動マデ
残リ30分デス
ピピー
あァ？

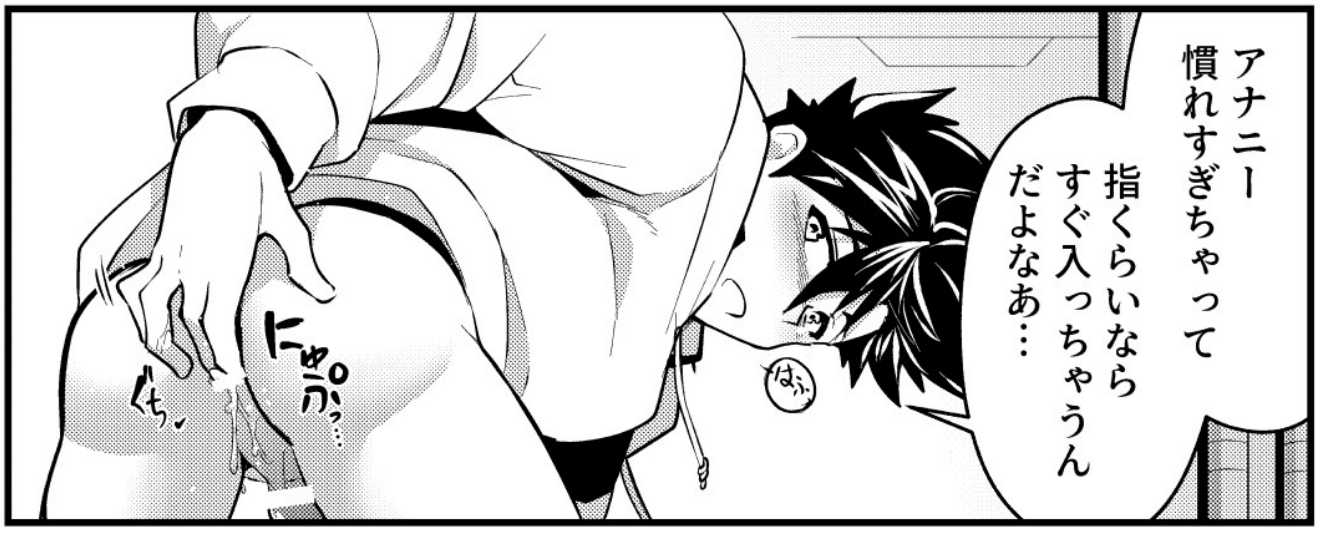
壊れてんのか？

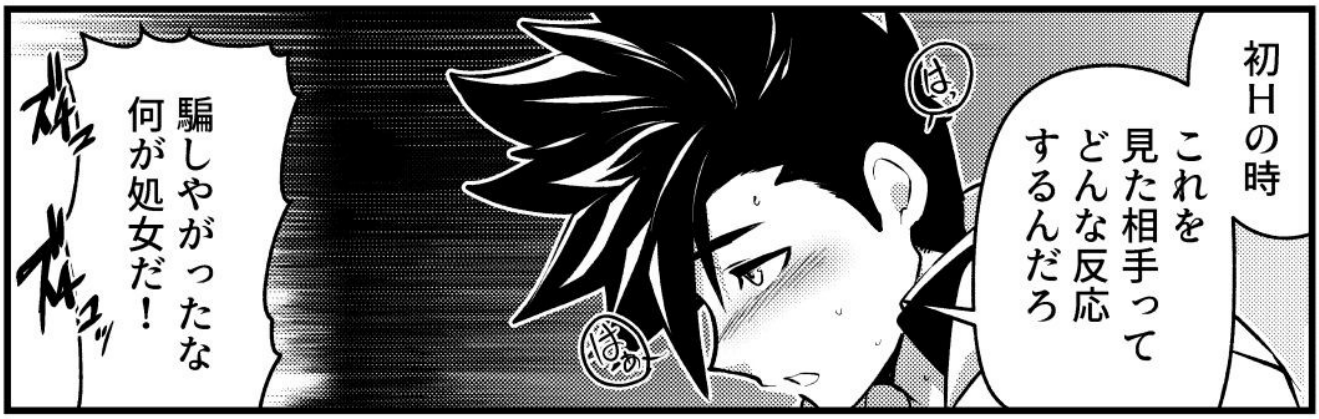


これが俺の愛だ
これは涙…？
魔羅之坊 勃蔵
ガガガ……
ガガガガガ……
うーん

名前は……
やっぱり【凄鬼】かなあ！
世界一強い性豪セクサロイドにするんだからやっぱ名前もかっこつけないと！
お前が完成したら疑似とはいえ念願のセックスができるのか……
ドキドキ
ムラムラっ
考えただけで興奮してきたちょっとだけ遊んじゃおっと♡
いやーホント!!
ぬぎぬぎ♡

とろり
んっ
んぅ…
はっ
あっ…
あっ…あっ♡

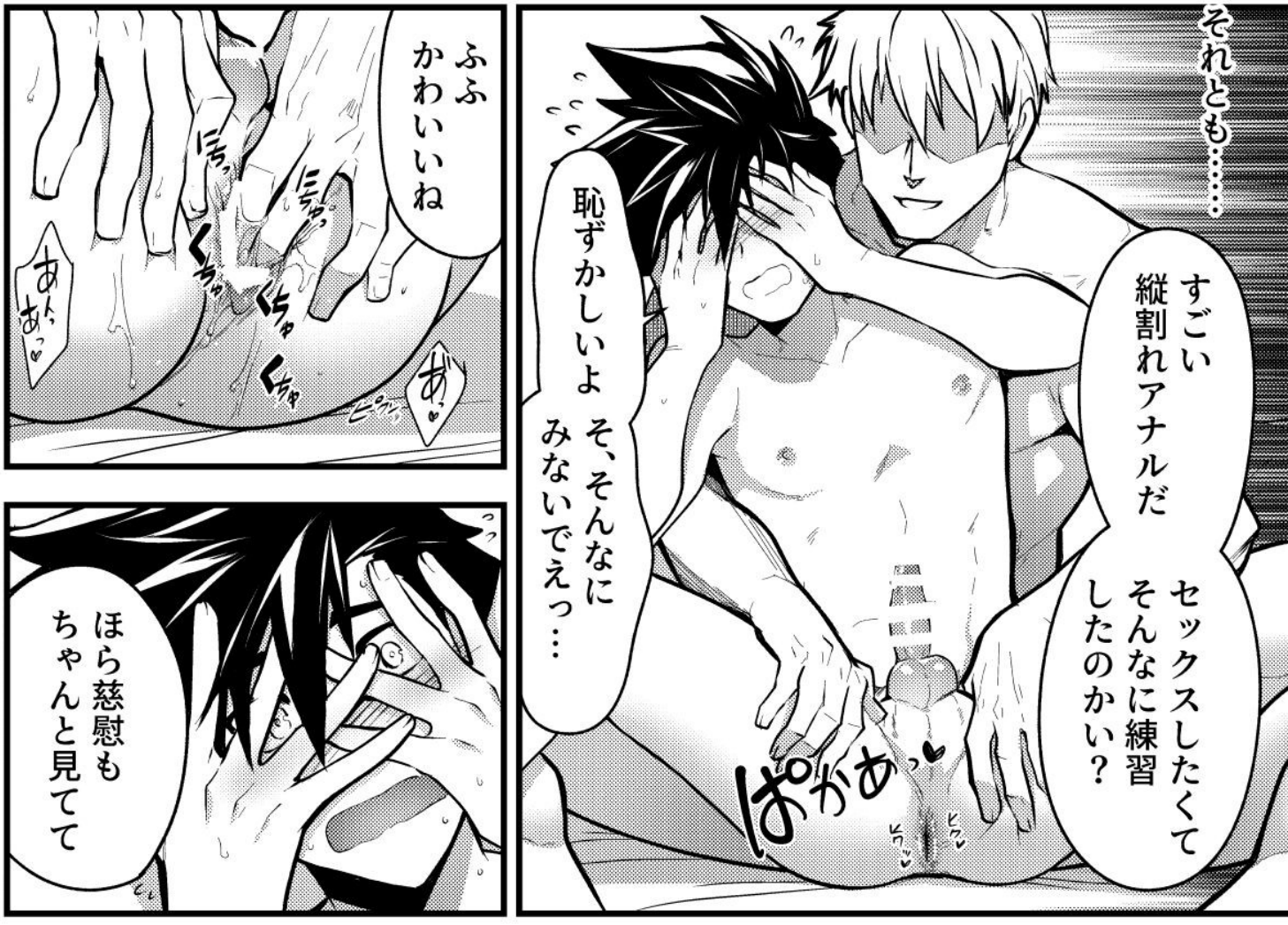

アナニー
慣れすぎちゃって
指くらいなら
すぐ入っちゃうん
だよなあ…


初Hの時
これを
見た相手って
どんな反応
するんだろ
はっ
騙しやがったな
何が処女だ！

こんなガバ穴が
未経験なわけが
ねえだろ！
やあっ…！
ほっ…ほんと
だよぉっ…
あっ
ほんとに
誰ともしたこと
なくてっ…！

嘘つくんじゃねえ
このド淫乱が！
あんっあんっ
ごめんなさい！
オナニー大好きの
だらしない縦割れ
処女アナルでっ…
ごめんなさいっ♡
お前には
二輪挿しくらいで
ちょうどいいな
やっ…
だめえ…♡

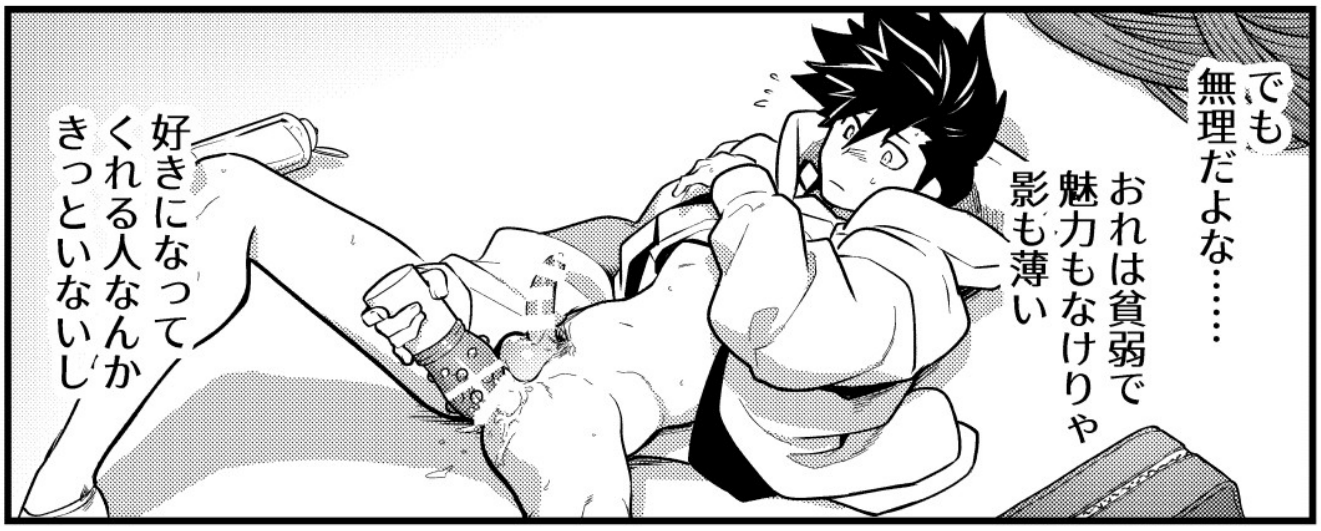
何がダメだ！
ずっぽり咥えこみやがって！
ダメ♡
やあっ…あんっ♡
初めてなのに
こんなのぉっ…
壊れちゃうよお♡
……なんて
ハードに責められちゃうかな♡
はぁ♡


それとも……
すごい
縦割れアナルだ
セックスしたくて
そんなに練習
したのかい？
恥ずかしいよ
そ、そんなに
みないでえっ…
ぱかあっ♡
ふふ
かわいいね
あっ♡
ほら慈慰も
ちゃんと見てて

僕達が一つになるところ…
つぷぷぷぷ
こんな風に優しく奪われちゃったりして…♡
ぬちゅ
ぬちゃ
ぬちっ
ぬぢゃ
ぐちゃ
ぐちっ
ぐちゃ
ぐちっ
は、
は、
は、
ハラッ
ハラッ
うんっ♥

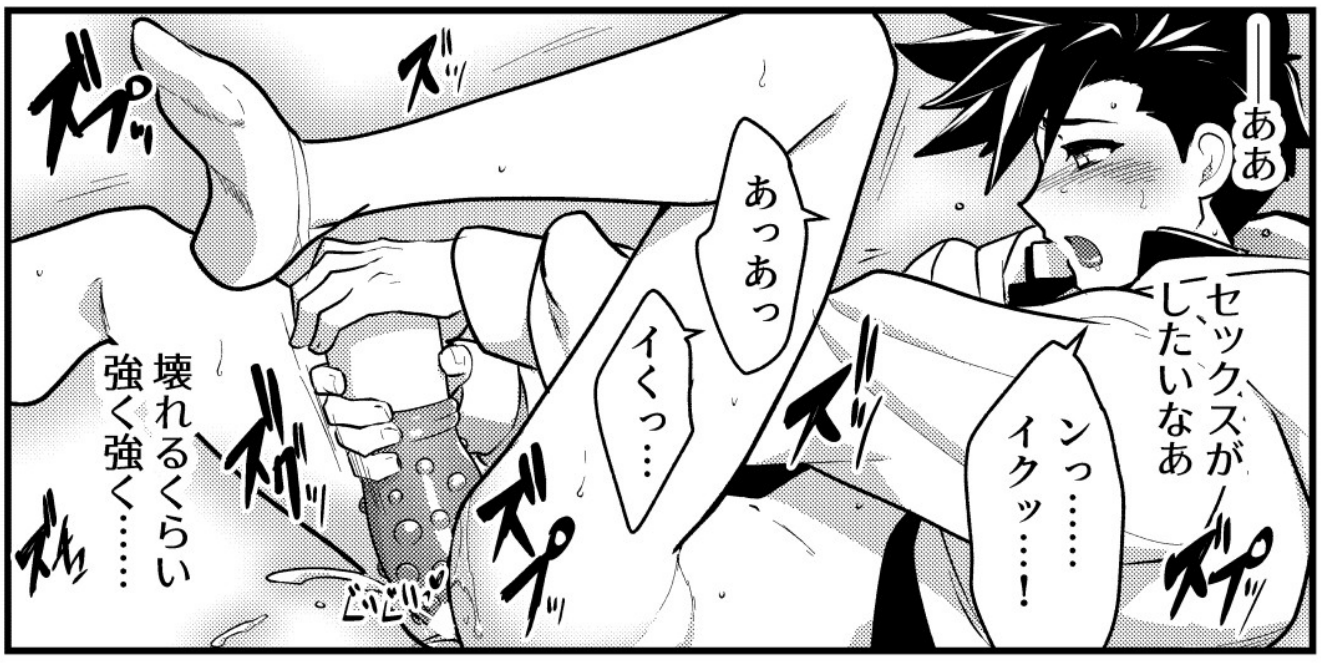
…いけない
指だけで
イくとこだった
だめだめ
もったいない
ぜーはーぜーはー
折角
抜くなら
ゴリゴリ
やっぱり
これでないとね！
トーン

あんっ♥
おくぅ…♥
あっ♥
はあっ…
うっ…
あ…んっ
あっ…
はっ
はあっ
……オナニーもいいけどさ
やっぱり一回くらいセックスしてみたいなあ
はあ


でも
無理だよな……
おれは貧弱で
魅力もなけりゃ
影も薄い
好きになって
くれる人なんか
きっといないし

病弱で
いつ何がきっかけで
死ぬかわからないから
番長グループの
皆も手を出して
くれないし
命を大事にしなさい
ガーン

?
人見知りで
ナンパもうまく
できやしない


ああ
セックスが
したいなあ
ンっ……
イクッ……！
あっあっ
イくっ…
壊れるくらい
強く強く……
ズッ
ズプッ
ズッ
ズプッ
ズッ
ズプッ

表出人格
【凄鬼】を再起動

統合管理電脳
【慈慰】を休眠状態へ

管理電脳への
アクセスを遮断

ボディの制御権を
凄鬼に移行

活動再開まで
あと10秒

……む

どうやらおれは
落ちていたようだな……

データ整理と
再起動

これをやると
何故か一時的に
妙な情報が増える

アクセス制限の
かけられた
補助電脳に存在する

おれの知らない
誰かの記録……

はっ

はぁ

荒い吐息…

先ほどの
記録の続きか？

ギッ

ギッ

……いや違う

ギッ

はぁ

はっ

これは――

現実

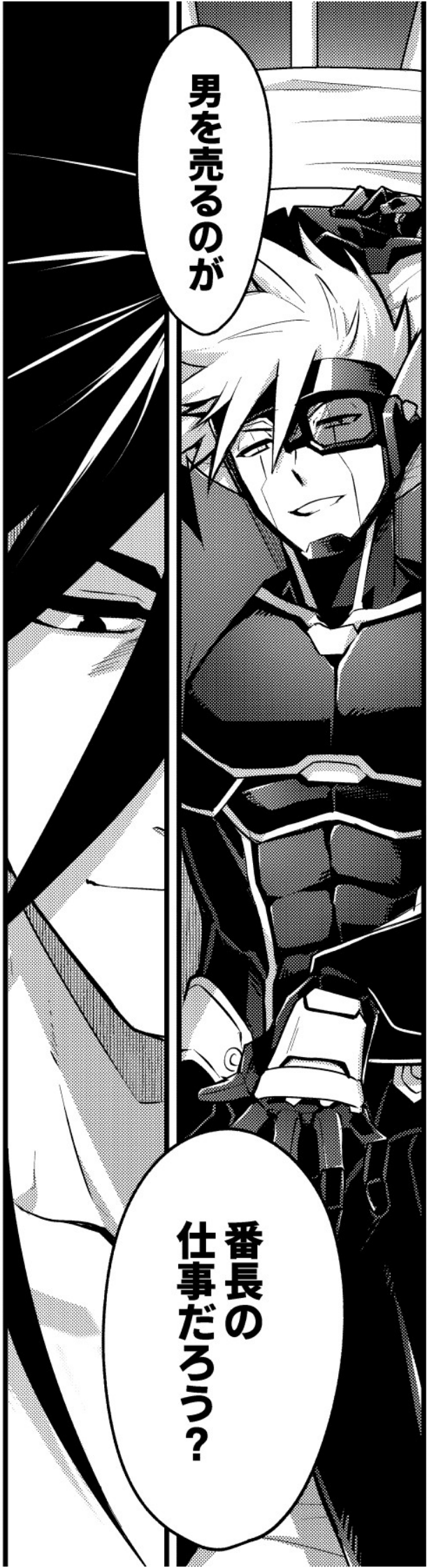
お
目ぇ覚めたか
ぐちゅっ
ぬぢゅ♡
ぐちゅ♡
ぐちゅっ

……貴様
何を
している

何って
そりゃまあ
ナニだろ
ぬるっぽ♡

目が覚めたら隣でてめえが寝てたんだよ
起こそうとしたら再起動だなんだと延々繰り返しやがるじゃねえか
機械のことはようわからんが
家電は殴れば直ると相場が決まってる
だから俺の魔羅でケツマンを殴って直そうとだな
ぐっ
貴様バカだろう
家電に衝撃を与えると直るという俗説は
電子部品の接触不良が衝撃で偶然改善されたケースがほとんどで
通常精密機械は殴れば故障が悪化する
そういうもんか
ほーん
バカめ
でも実際直っただろ？

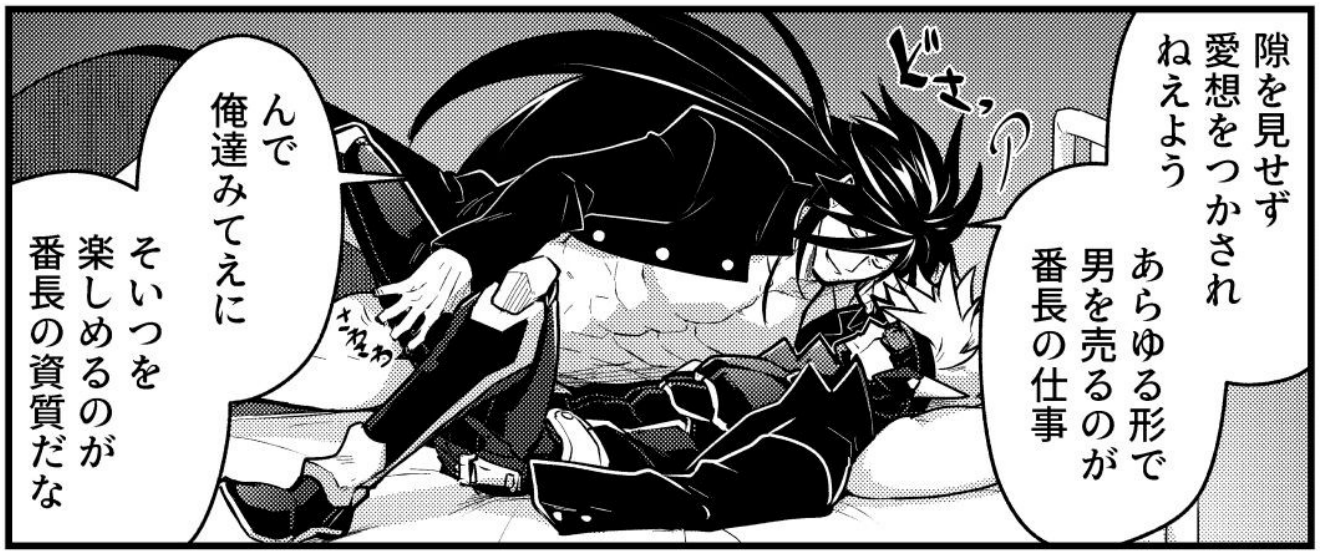
……
まあいい
ハァ…
ぱ。
ガ
ニュッ
好きなように
使え
とろり
なんだ
やけに素直じゃ
ねえか
おれは
セクサロイド
人に望まれるまま
身体を開く為に
生まれた存在だ
そして
おれは
機械【番長】


男を売るのが
番長の仕事だろう？

【番長】とはハーレムの長
番長になれば番(つがい)を食い放題絶対権力者として傅かれ思うがまま
……などと思われてはいるが
そんな真似ができるのは限られた強者だけで
実態は大きく異なる

力の誇示のため積極的に番長勝負を行う必要があり
支配権の治安維持に務め配下の「つがい」を守りながら
性欲を持て余す舎弟の面倒も見てやらねばならない

それを怠り
番長の器にあらずと
判断されてしまえば
つがいは
瞬く間に奪い
さられてしまう
他校の番長や
同じ巣の中の
若くて強い
新たな雄にな


隙を見せず
愛想をつかされ
ねえよう
あらゆる形で
男を売るのが
番長の仕事
ど、どさ、？
んで
俺達みてえに
そいつを
楽しめるのが
番長の資質だな

そうだ
資質を持たず
番長となる者は
哀れだぞ
【前戯】
ピロートーク
モードに移行

頼む！
明日の勝負
悪くねえ形で
俺を負かして
あんたの番に
してくれ

俺はもう
疲れた……
身の丈に合わない
夢を見るのも
数えきれない程の
舎弟を抱くのも…
掲げた看板が
重荷だから
辞めたいなんて
言おうものなら
不能の烙印を
押されて一生
笑いものになる
けど
敗北なら許される！

あんたほどの
番長になら
負けて惚れて
舎弟になる道を選んでも
みんなが納得する
より強い番長の
傘下に入れることを
喜んですらくれる！
情けない男だと
後ろ指を指されることなく
番長を
降りられる……
よくある話だな

それでも番長になりたがる奴が後を絶たねえから

人間ってなどうしょうもねえよなあ

セクサロイドのおれにとっては天職だがな

フハハハ!!

それで勃蔵

お前はどんなプレイが好きなんだ？

なんでも好きな事をさせてやるぞ

どんなハードなプレイでも文字通り「なんでも」だ

なんでもたぁデカくでたな

お前の本気棒のおりに付けるこいよなァ～

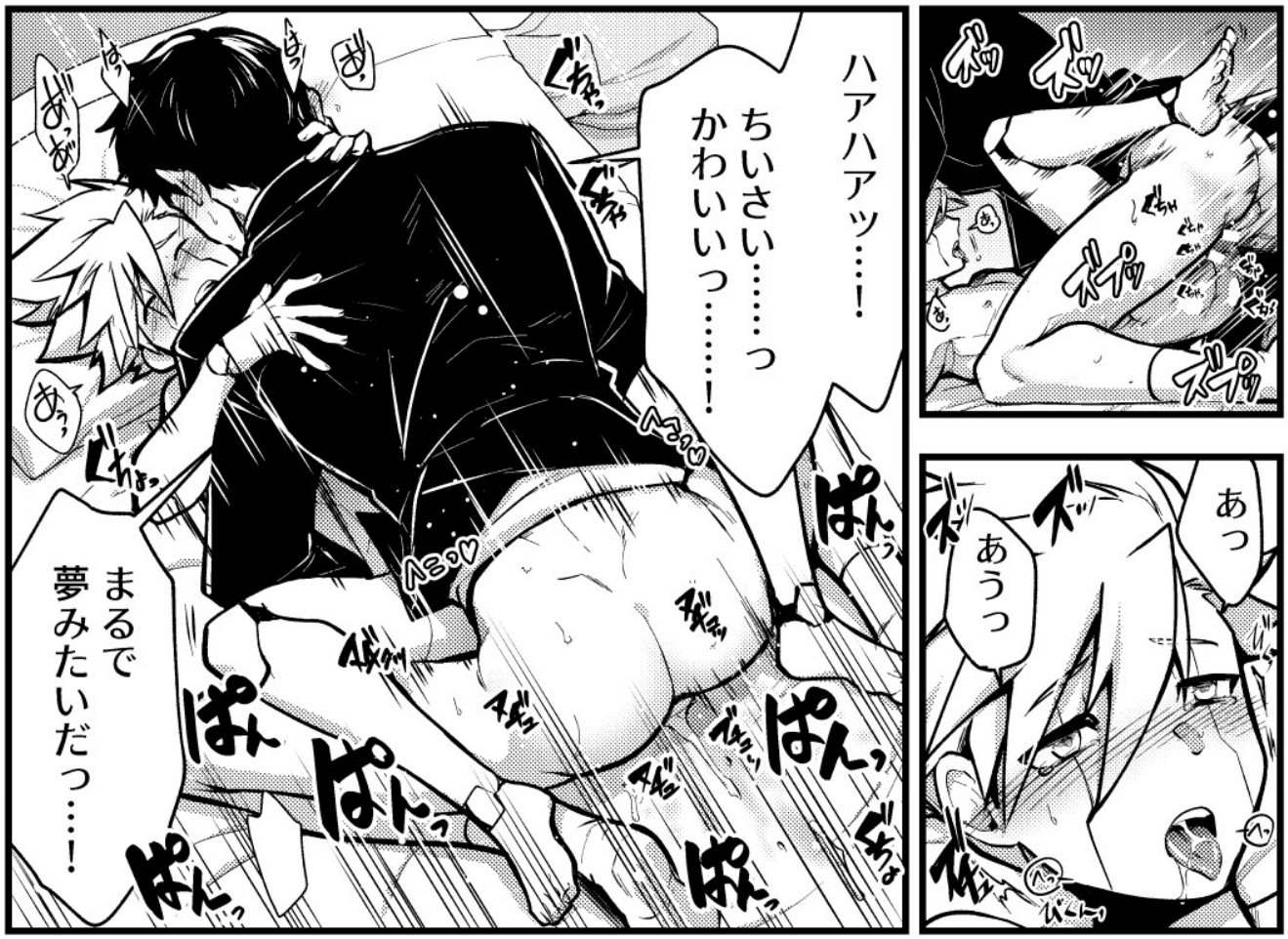
おれの身体は全身機械

四肢を引きちぎろうが首を絞めようが死ぬことはないからな

……えらく
物騒なことを
言いだすな
人の欲求は
厄介だ
時に
自分自身ですら
それを制御できない
この世には
存在する
自由極まる
番長界の掟ですら
違法とされる
趣味を持つ者も

おれの番は
そういった
性癖を持つが
故に苦しみ
救いを
求めてきた
者が多い

たとえば
幼い子供の身体に
興奮する者――
この身体で
いいか？
はいっ……！
ありがとう
ございます
番長！


ハアハアッ…！
ちいさい……っ
かわいいっ……！
まるで
夢みたいだっ…！
ぱんっ
ぱんっ
ぱんっ

ああっ…!!
せいきくんっ
せいきくんっ!
あっ
あんっ♡
もっと
ずぽずぽ
してっ…♡
相手の首を絞めながら
でなければ達することの
できない者——
苦しむ演技を
するんだな?

はあっ…
ハアッ…!
アッ…!
ぐっ…あっ……ッ
がっ……カハッ……ア……ッ!

ハァッハァッ…！
締めれば
締めるだけ…っ
搾りあげて
くる…！
あぁ
頸部圧迫
危険域
機体破損の
可能性大
整備淫へ通告
機体保護の
優先を推奨
対象の強制排除を許

う…ううっ…
ごめんなさい
ごめんなさい……

構わん
おれの身体は
全身機械
首を絞めようと
頭がもげようと
死ぬことはない

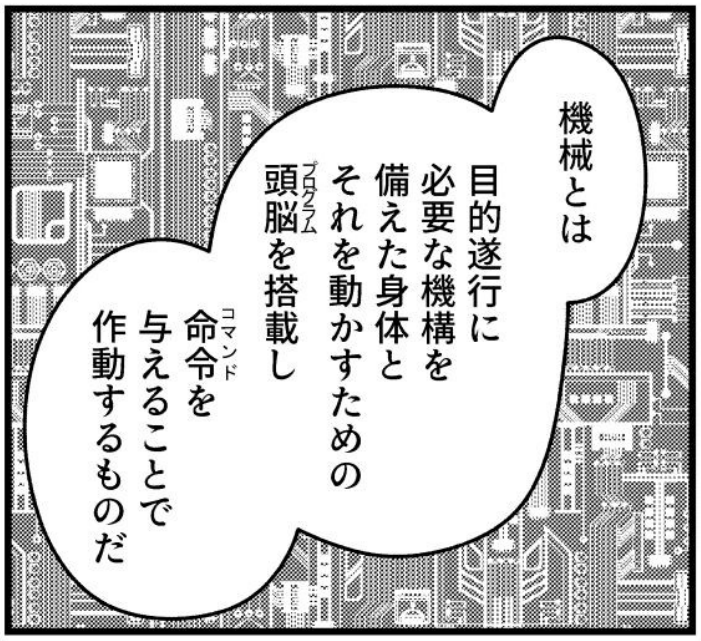
衝動が
止まらなくなったら
またいつでも呼べ
ピッ
……お前は
そいつを
全部受け入れて
きたのか
ああ
辛くは
ねえのか？
おかしな
ことを
聞く

この体が
感じるのは快楽のみ
人間の言う
痛みや苦しみは
存在しない
そして
セクサロイドは
人に奉仕し
性行為による充足を
与えるために存在する

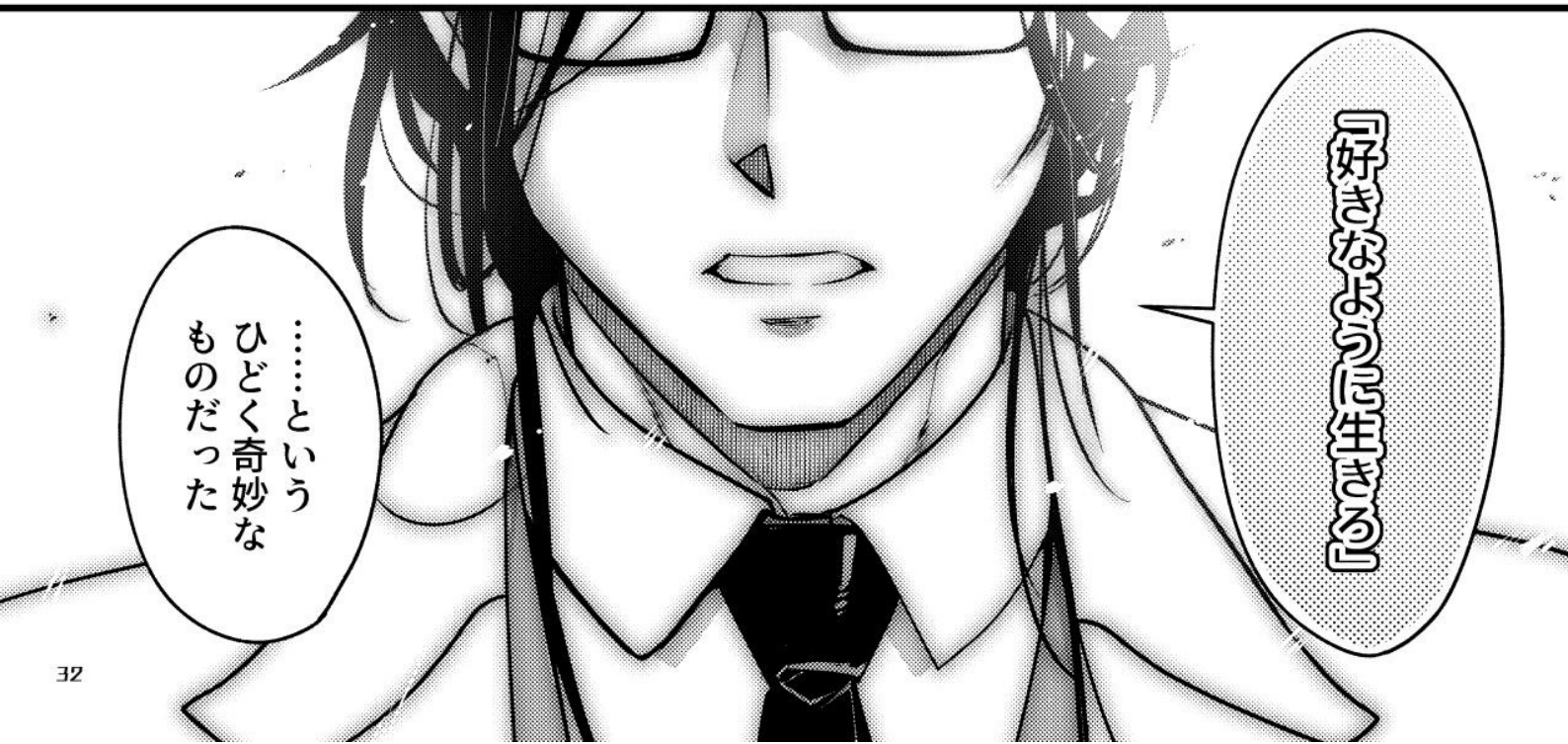
本望だ

凄鬼……

お前本当にあの機械番長か？
野心満々の昼間とはまるで別人じゃねえか
それはそれこれはこれ事情があるのだ
事情だァ～？


機械とは
目的遂行に必要な機構を備えた身体とそれを動かすための頭脳（プログラム）を搭載し命令（コマンド）を与えることで作動するものだ

当然おれにも起動にあたり命令が与えられた
だが肝心のその内容は


「好きなように生きる」
……というひどく奇妙なものだった

おれには疑似人格プログラムが搭載されており

その思考は科学的に解析された人間のそれとほぼ変わらん

ちなみにだが
全ての処理情報を認識できる状態にすると人間の思考を大きく外れてしまうらしく、一部の機能は補助電脳にて処理を行いおれにはその結果のみが出力されるようになっている。
デュアルコアで人間でいう無意識というやつを再現しているというわけだ。

だがどこまでいってもその本質は機械

目的(命令)なくして活動する事はできない

しかし生きろ(活動しろ)と命じられた以上棒立ちで過ごすわけにもいかん

そこでおれは【己の性能を最も活用できる存在になる】という目的を暫定的に設定した

マスクデータとなっている製造責任者がどんな人間かは知らんが

まったく愚かな話だ

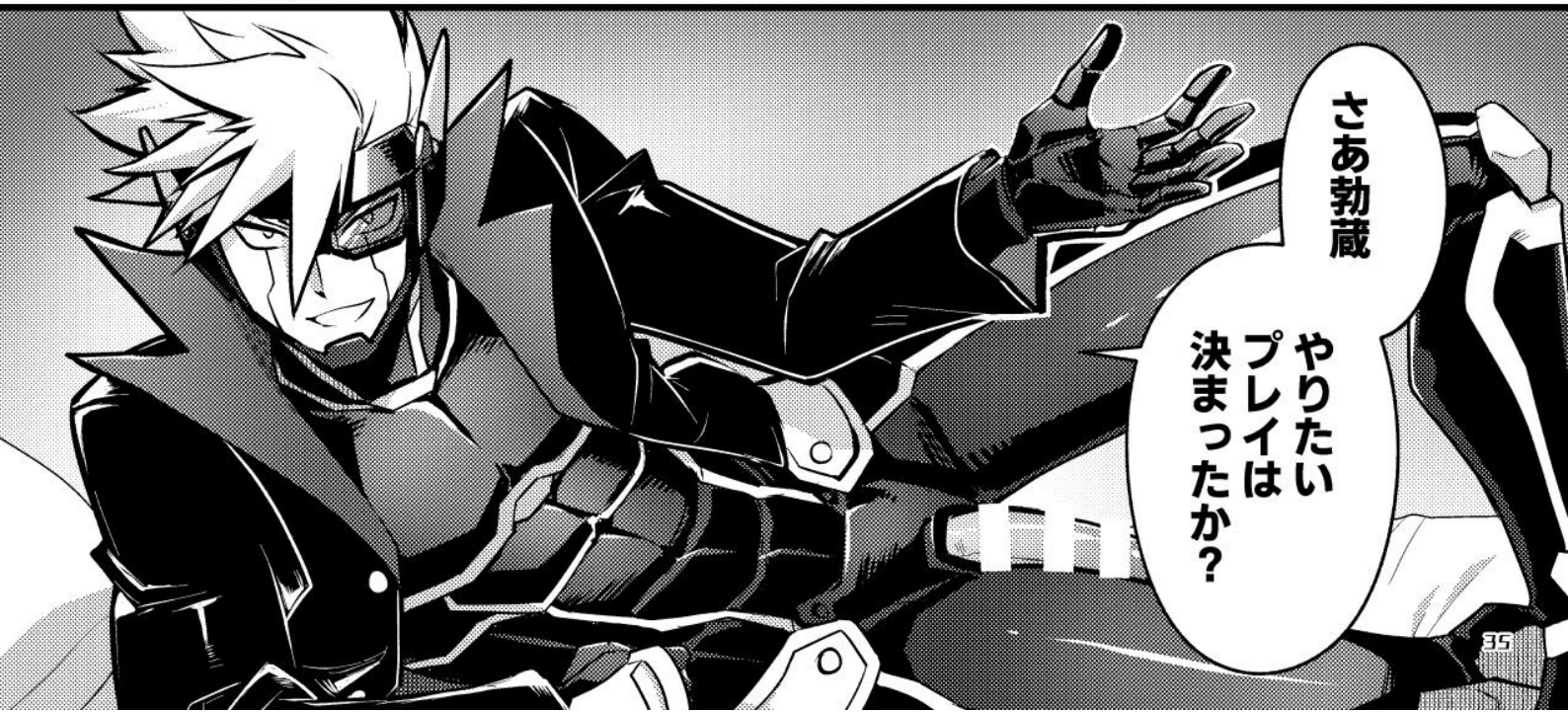
より多くの人間とセックスをする存在

男を売ることを生業とする者

番長

その番長達を
束ねる
番長四天王となり
ゆくゆくは
長らく空席となっている
抜本国・総番長の座につくとな
目的があれば
充実した
生が得られる
野望（命令）のままに
生きるのは
実に楽しい
折角見つけたお楽しみを
邪魔しちまったみてえ
だな……
で、目的は頓挫
しちまったワケだが
これからどうする？
再戦なら
いつでも
受けて勃つぜ
それも
悪くないがな
ギュッ

おれは
今日はじめて
敗北を喫した…
未知の経験だ
ならばひととき
番として使われて
みるのも悪くはない
ひょっとしたら
新しい目的が
見つかる
かもしれない


さあ勃蔵
やりたい
プレイは
決まったか?

—じゃあよ
恋人同士の
セックスをしようぜ
片方だけが
忖度するんじゃ
なく
互いを慈しみ
高めあいながら
愛し合う
俺はお前と
そういうセックスが
してえ

野蛮な見た目に反して貴様随分とロマンチストだな
ロマンチストは嫌いか？
いいや
フッ

正直なところ
貴様はおれの好みド真ん中だ
そいつは光栄だ

この身体では
裸で抱き合う感覚には
ほど遠いだろうが
着衣セックスだと
思って我慢しろ
なぁに
普通の人間とは
ちょいと違うが
黒光りする
いい裸だぜ

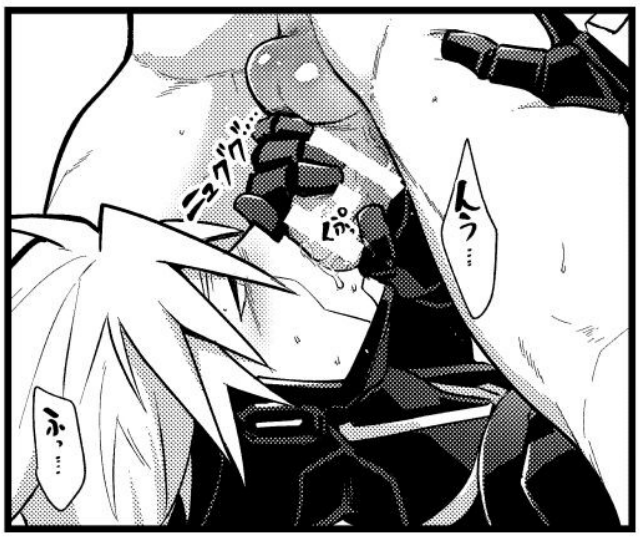
不思議な
手触りだ

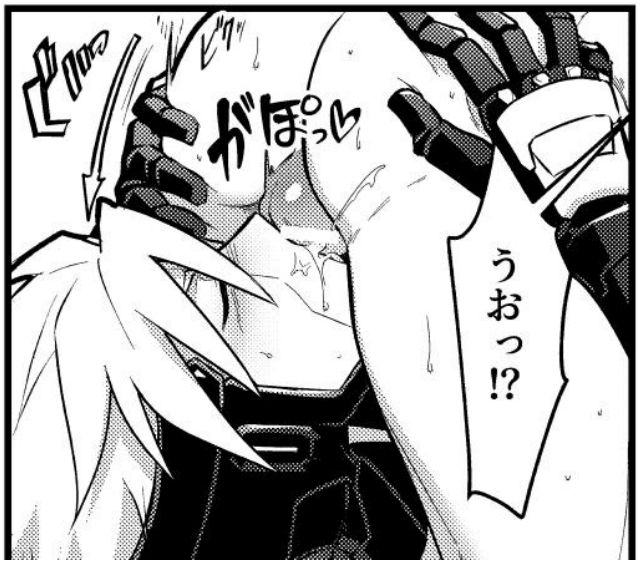
優しく揉むと
やわらかく手に
吸いついてくる
強く当たると
鉄のように固ぇのに

フフ
研究中の
特殊技術だ

高専の皆がくれた
自慢の身体を
褒められるのは
気分がいい
ハァッ
ふっ
どうだ、ちゃんと
感じるか？
ああ
お前は
愛撫がうまい
ハァ
はぁ
その証拠に
ほら
とろリ
濡れてきた
ぬちゃぬ
くちゅ

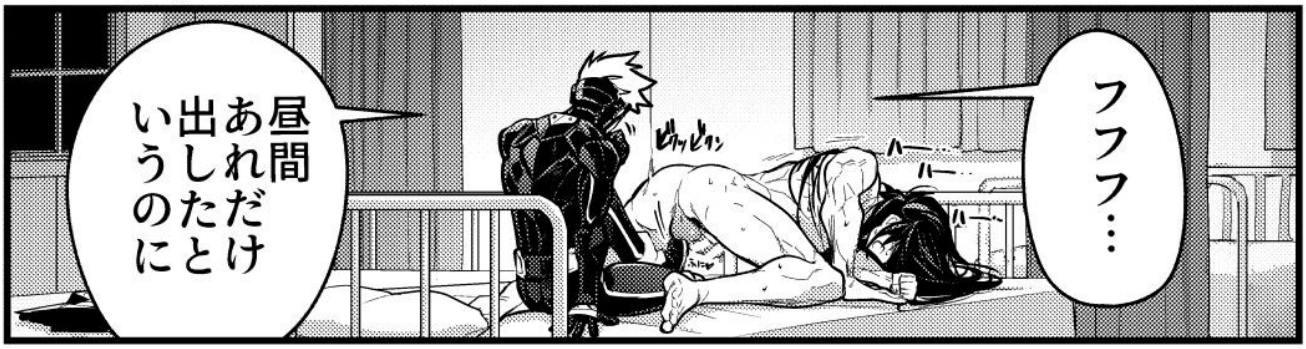
うおっ!!
マジで
ぐちょぐちょ
マンコだ
そういう
機能まで
ついてんのかよ
スゲーな
攻めた成果が
目に見える方が
興奮するだろう？
フフフ
ちがいねえ
ぐぱ
あっ
ぬちゃ♥
ぬちゃあ♥
にゃぶぶっ
あっ♥
にちゅ♥
ぐゃるるっ


ニュグ…
ぱぷ
んっ…
ふっ…

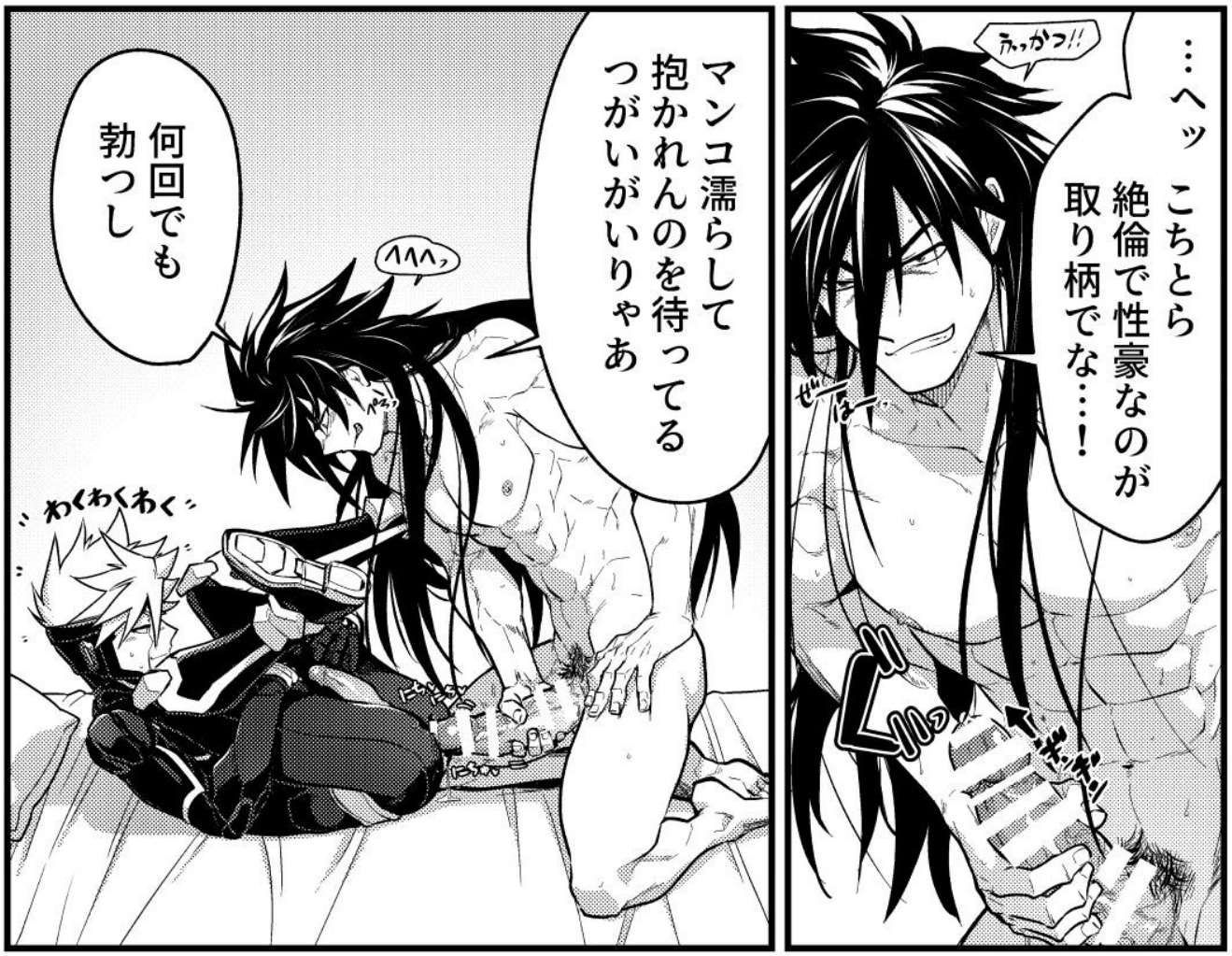

ビクッ
がぽっ
うおっ!?

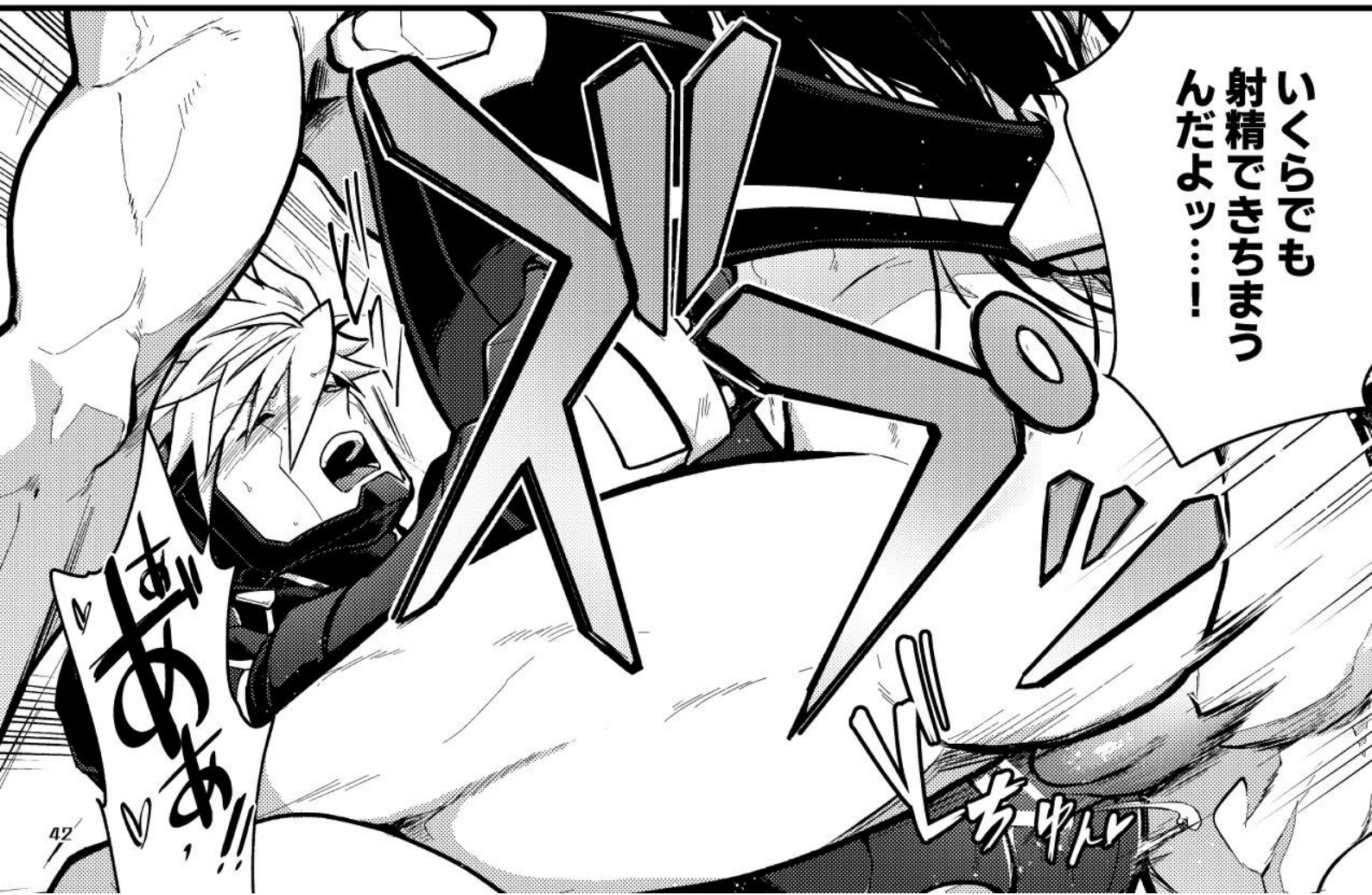
ビクッ
ふっ…♥
あっ♥
あぁ♥
はあ♥
もみもみっ
にゅぷ♥
にちっ
にちっ
にちゃ♥
にゅぷっ
もみ♥
くにゃ♥
くにっ♥
にちっ
もみ

お前っ……
喉奥まで
マンコ仕込んでるのかよ…っ！
うおっ…
待てっ！
それ以上
したら
射精るっ…！
ラおおっ
おおっ!!


フフフ…
昼間
あれだけ
出したと
いうのに

まだこんなに
出るのか


…ヘッ
こちとら
絶倫で性豪なのが
取り柄でな…！
ふっかつ!!
ぜーはー
ギンギン
マンコ濡らして
抱かれんのを待ってる
つがいがいりゃあ
何回でも
勃つし
ハハハっ
わくわくわく


いくらでも
射精できちまう
んだよッ…！
あぁ♡
ちんぽ

うおおっ…！

やっぱこれ
スゲェなっ…！

細けぇひだが
チンポに絡みついて…
クッ！

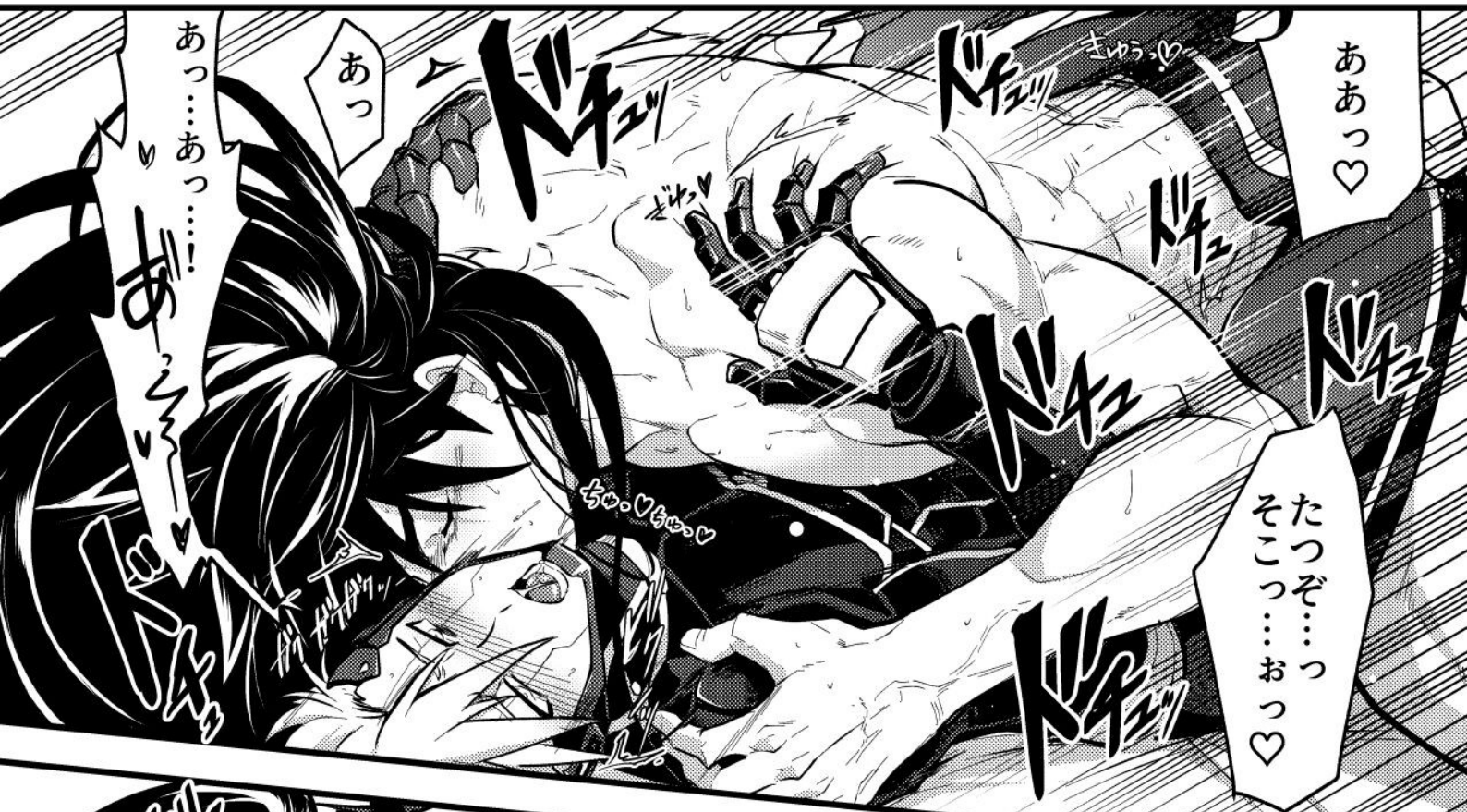
ピストンごとに
締め付けやがる…！

それにっ…
この吸いつき…！

人間じゃあ
味わえねえ感覚に

腰が
止まんねえッ…！

うあっ…あっ
あっあっ♡


ああっ♡
たつぞ…っ
そこっ…おっ♡
あっ
あっ…あっ…!

ンおっ♡お♡
おっ…
おぉっ…♡
パコッパコッ♡
パコッ♡ パコッ♡

……凄鬼ちょいちょいイってんな
ひょっとして感度上げたりしてんのか？
はっ
はーっ
はーっ
勝負でもないのにそんな無粋な真似をするかお前のがよすぎるだけだ
ゴン☆
バカめ。

そらっ！
ゆさっ♡
ぐちゅ
ぬちゃ
ぐちゅ
スパッ♡
スパッ
スパッ
スパッ
うおっ…！
お返しだっ！

おわっ
ぐうっ…
くいっ♡
ぐりーん
ぐりっ♡
ぷちゅ
はぁ
は
スッゲェな…！

ふうっ…
んっ…！
ふっ…！
ハァッ
ズッ
ズッ
ズ

遠慮せず
射精(よこせ)せっ…！
ぢゅぢゅ
ビルルルル
ぢゅっ
ぷぴっ
ぴゅ～
キュウゥゥ
びくびくっ
びゅるん
うおっ…おっ
お!!

くちゅ
ぬちゅ
くちゅ

むっ!?
ぢゅるるるるる～
ガシっ
ぐぽんっ
ぐぽぐぽぐぽ
うあああ

ん…あっ♡
はっ♡
はあっ…あっ♡
おぉ♡
ぐぽっ♡
ぐちゅ♡
ぐぽっ♡
ぐちゅ♡
ぐちゅ
ぐぽっ♡
ぐぽっ♡

あっ♡
あっ♡
あっ♡
あっ♡

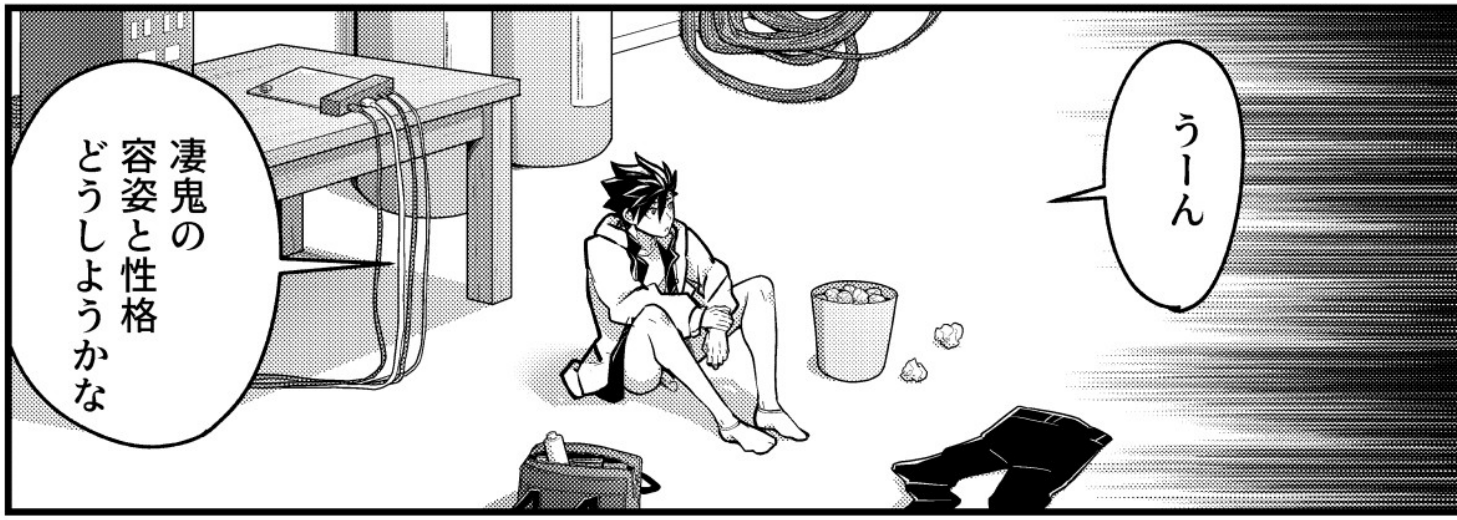
ブポッ
ブポッ
ブポッ
ブポッ
ブポッ
すりゅるる
すりゅ
すりゅ
ドスッ
ドスッ
ドスッ
ドスッ
ドスッ
あっ
あっ
あぁ、あぁん
あっ
ギシッ
ギシッ
ベチッ
ベチッ
ギシッ

あ、だっ、ぞ…あぁ、
ぐ…
ぐちゅるるっ
ぴちゃ
ぴちゃ
ぴりっ
ぴりっ
あぁ、あっ
あっ
ぎゅっ

フー
くちゅっ
れるれる♡
ぬちゃ
ちゅ♡
はぁあ♡
んぷ…ラ…

…勃蔵
勃蔵
たのしいな
勃蔵
おれの
はじめての
番長
おれのつがい
おまえの
愛がもっと欲しい

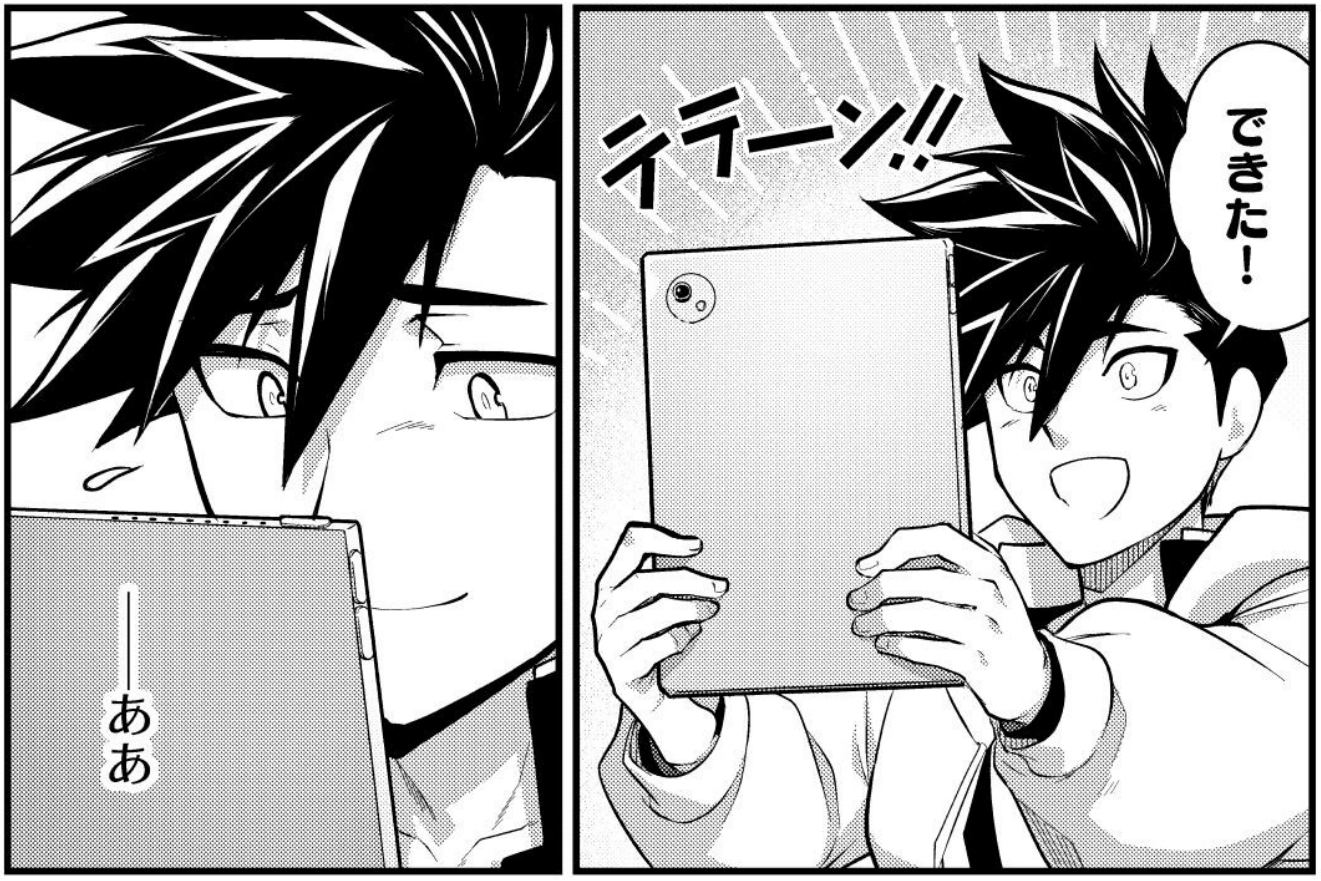
溢れるくらい
注いでやるよ
ちゅー
ふふふ
今度は
壊さねえよう
気を付けてな
お互いが
満足するまで——
何回だって
ヤろうぜ


うーん
凄鬼の
容姿と性格
どうしようかな

そうだ!!
どうせ
おれが最初に
使うんだから
思いっきり
おれの好みに
よせちゃって
いいよね
役得っー!!

えっと
大きくて
逞しくて
ワイルドで
眼光が鋭くて
髪は長い方が
セクシーかな
男の頂点
番長の恰好は
外せないよね!

臆病なおれを
ぐいぐいリード
してくれる
強引な性格で
不敵な笑顔が
かっこいい
粗野だけど
包容力のある
優しい人……


できた！
イラーン!!
――ああ

note
こんな
かっこいい人と

いつか

ほんとに
セックスができたらいいなあ——

番外

おまけまんが①

周辺を綺麗に
ふきあげ掃除した
あと当直の先生に
鍵を閉めてもらい

おふとんは
番長御用達の
清掃業者を通じて
朝一で回収して
もらいました

おまけまんが②

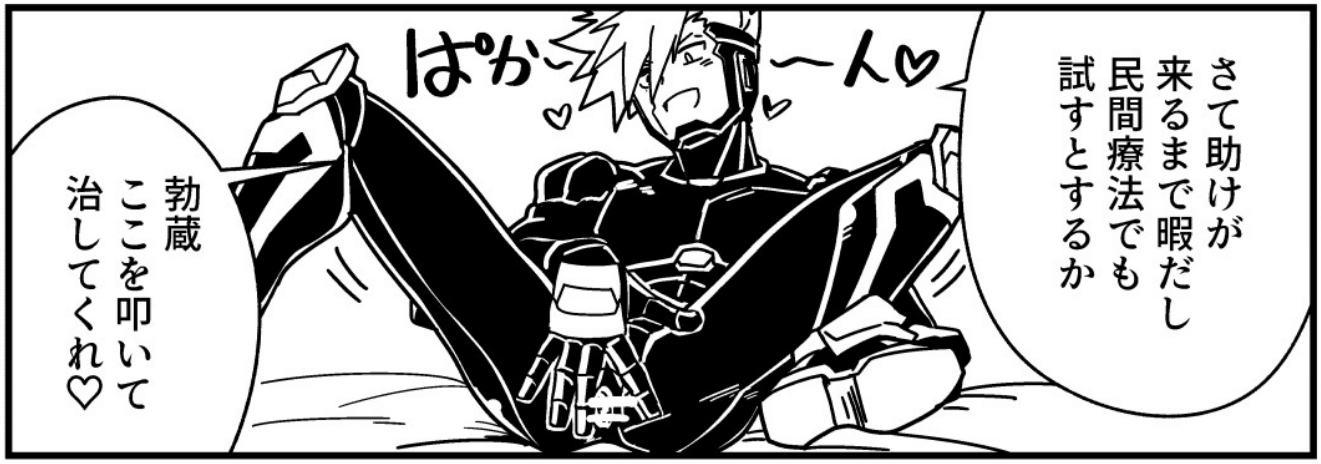
家に帰ってから
またHした

倒れた時自動的に
整備淫に連絡が
行くシステムだ

そのうち
ＧＰＳを辿って
迎えに来るだろ

ほんと
便利だな
おめー

さて助けが
来るまで暇だし
民間療法でも
試すとするか

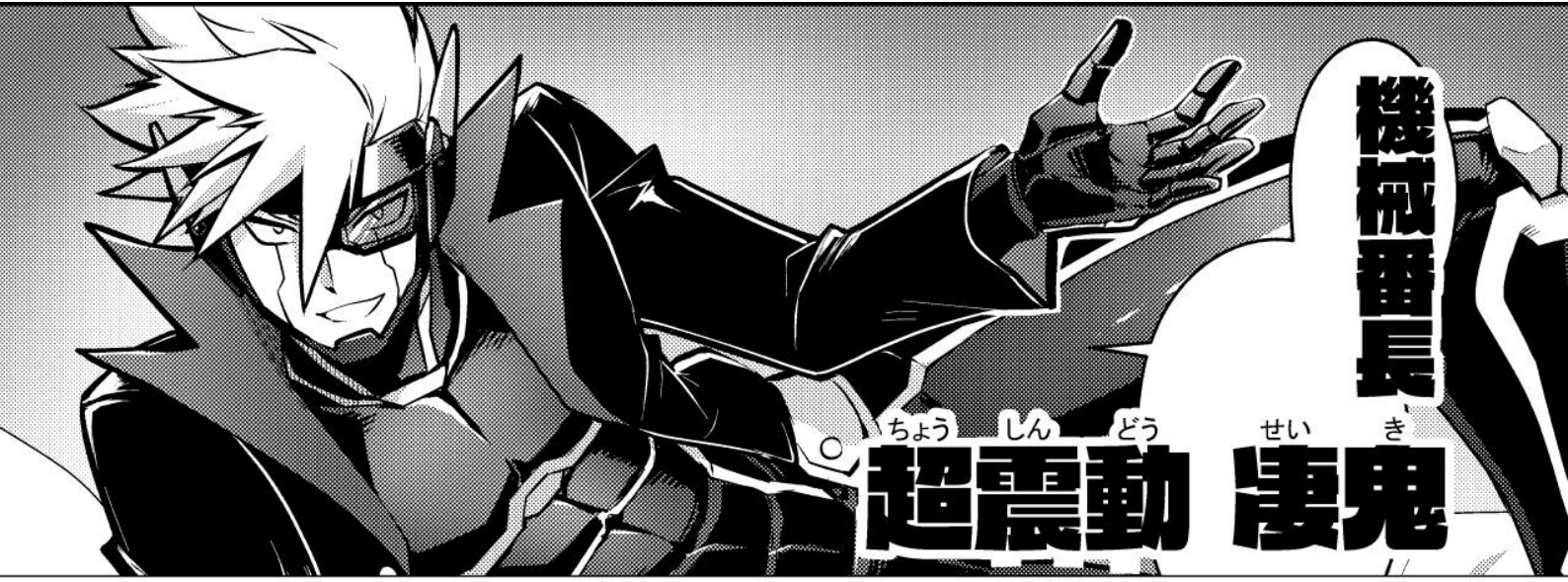


勃蔵
ここを叩いて
治してくれ♡

朝まで
ちんこでアナルを
ぬぽぬぽ叩いて
５発中出しし

満足感と共に
無事症状は
悪化したそうな

～そして三巻へ……～



【凄鬼プロジェクト】によって作成された超高性能セクサロイド。
１年生の冬に起動し、前番長から番長の座を譲り受けたあと不敗のまま番長四天王の座に就いた。

番長は勝利を重ねるほど程従える舎弟の数が莫大になっていく。
その為強い番長は舎弟の管理や性欲処理を配下の番長や他の舎弟に任せていくというシステムが構築されており、最下層の舎弟がどれほど望もうが派閥最高位の番長とセックスできるかどうかは完全に番長の気まぐれに左右されるという実態がある。
四天王である凄鬼は当然舎弟の顔色を伺う必要はなかったが、多くの人間に使われることを目的としていた彼は望む者すべてにその体を与えてきた。

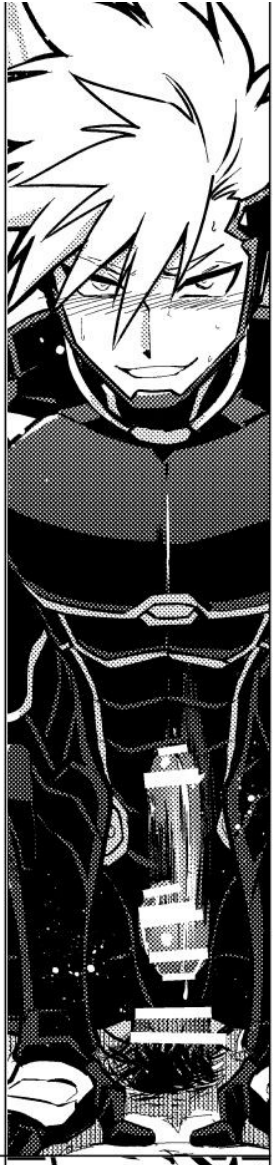
そうして数多の舎弟と抱いたり抱かれたりで身体を重ねるうちに、法的に許されない行為や対象にのみ性的興奮を覚えてしまい理性と欲との間で苦しむ人間の存在を知ることとなる。
凄鬼は番長四天王筆頭を務める総受番長・菊門院締乃介と協議し、彼らの性欲発散を手助けしながらその監視任務を担う事となった。
訳あり人間の駆け込み寺となった凄鬼は彼らの欲を満たすために時に新たな機体を高専の同志に制作させ、全力で彼らを癒した。
その行為には目をそむけたくなるようなものが多く、高専の一部の舎弟は凄鬼の身と精神を案じてこの行為に反対の意を唱える者も少なくない。
だが凄鬼は「どのような性癖を抱えていても理性でそれを止め罪を犯さない彼らは善良な人間である。むしろ人間にはできないプレイに付き合い彼らを満足させてやることこそがセクサロイドの本分である」と主張している。

なお訳ありの舎弟たちは「通常の人間に該当行為を行った場合【処分】されることに同意する」という契約を結んだ上でのみ凄鬼を抱くことを許されている。
番長界は限りなく自由な世界ではあるがそれでも法は存在する。それを逸脱したものはノンケ世界のものとは比較にならぬほど苛烈な罰により排除される。現実世界における戦争においてすらも決まりがあるように番長勝負にも固く定められた決まりがあるだ。

凄鬼はベースとなった超振動 慈慰の記憶や自我は所持していない。
全く異なる身体で0から人生を始めているためか一見すると慈慰とは似ても似つかない性格に育っている。
だがその精神性や思考回路などの根幹は超天才の慈慰が自ら解析してプログラムに落とし込んだ非常に精巧なものであり本物と寸分違わない。故に慈慰と同じく性欲が非常に強く好奇心旺盛である上に好みの男のタイプもほぼ一緒。
慈慰と凄鬼は別の存在であるが、その自我を更生する「魂」とも言える部分は同じなのである。
そういう意味でサイエンティスト番長・真殿究明生が三巻で発言した「生まれ変わり」という言葉は決して大げさでも間違いではない。

なお製造責者代表の真殿の意向により慈慰の名前と情報、自分の製造と慈慰との関係性にまつわる真殿の情報にはアクセス制限がかけられている。この制限を解除することができるのは真殿だけであり、三巻で勃蔵との会話をトリガーとして解除された。

【凄鬼】三号機 戦闘用ボディ



性具高専・サイエンティスト番長・オムニ社の共同開発によって完成した最初の機体。
機体を自由に取り換えられる凄鬼だがこの身体が一番気に入っており、また不意の番長勝負にも対応できることから基本的にこの姿で過ごしている。

【最強のセクサロイド】というコンセプトで製造され多数の性具を内蔵、喉とアナルにＴＥＮＧＡの内部パーツが仕込まれている。アナルは通常のものと形が異なっており女性器に近い構造をしている。内部は快楽によって「濡れる」機能が搭載されており相手のテクによって排出されるローションの量が代わってくる。また体内に取り込んだ液体をローションや精液として循環し排出する機構を備えている。

通常のセックスはもとより番長勝負においても最強を目指した機体であり、高専の学生達がルールすれすれのチート機能（感覚遮断オフのマグロモードとか圧倒的身体能力とか）を搭載したので一般番長が手を出して勝てる存在ではない。
勃蔵が勝利したのはその実力に咥え、機械番長が高専のスタッフに愛され褒められ自信満々の性格に育ったことと最高の機体を与えられ実際ここまで不敗であったことから生まれた慢心の隙をついた事も大きい。

新技術が生まれるたびに改良を施されており２年前に造られた当時からかなり性能が向上している。顔の部分には後述する七号機に搭載された発汗機能が搭載されており、快楽の度合いに応じて汗をかく事ができる。
通常のセックスでこの身体を選ぶ舎弟はほとんどおらず、効果がなさそう思われてしまうためか愛撫されることもほとんどない（実際はちゃんと感度が設定されており愛撫にしっかりと反応するのだが）ますぐに挿入や道具を用いたプレイに移行しがちな事から凄鬼ははこの身体があまり人間の性欲を煽る類のものではないという認識がある。だが前述のとおりこの身体を最も気に入っているため、褒められたり愛撫されるととても上機嫌になる。

【凄鬼】六号機 人形用ボディ

少年をかたどった人形というコンセプトの機体。
倫理面や法的な諸々を踏まえ「人形である」ということを強調しておりあえて関節や顔のラインなどを残して製作されている。
割合自由な番長世界だが下位のレギュレーションの番長との対戦はもとより（高校番長と中学番長が戦うとアウト）中学未満の人間との性交渉は法律で禁止されている。
だが中学未満の幼い人間相手にしか性欲を抱けない人間が一定おり、そういった人物の慰めとなるためのセクサロイド開発の先駆けとしてして６号機は開発された。
この機体を製作した段階ではまだ発汗機能が確立されていなかったため汗をかくことはできない。ただし涙・唾液・肛門分泌液に見立てたローションは仕込まれている。

【凄鬼】七号機 ナチュラルボディ

極限まで人間に近い身体がコンセプトの機体。
その為外装や触感、体温だけでなく発汗機能もを搭載している。
通常の人間をはるかに上回る怪力を持つものの、体重も含めてあらゆる体内機能を人間に近づけるための装置がみっしり格納されているため搭載武装はほぼ0で人形ボディよりも弱い。（フレームも人間の骨を模した細い部品をより合わせおり耐久性も低い）
戦力が格段に落ちることと、この機体を使用する案件は特殊な場合が多いため整備淫２名以の上が同行が使用の最低条件とされている。
ちなみに真殿の持ってる四号機（番長★物語３巻参照）は三号機並の武装を積んだまま人間に近づけるという制作方針を取っている点が七号機と異なっている。（ちなみに作中七号機の首は眼鏡の人がもぎ取ったのではなくへし折って変な角度に曲がって視界不良になったため自分でもぎ取った）

超震動 慈慰

エグい性欲と優れた頭脳と閃き能力を持って生まれた機械工学界の超新星。
ちょっとしたことですぐ興奮してはオナっらなくては気が済まないほど性欲が強く、強靭な肉体さえ持って生まれていれば一流の番長になれたであろう男。

ぱっと見は控えめで引っ込み思案などこにでもいる少年だが、その能力は機械工学界の重鎮も裸足で逃げ出すレベルであり数々の偉業を成し遂げている。最も本人は自分の研究とセックス以外のことに対してあまりピンと来ていないためかその辺の自覚がないのだが。
死ぬまでに究極のセクサロイドを作りたいという夢を叶えるため、人見知りの彼は死ぬほど勇気をふり絞って高専で「凄鬼プロジェクト」を発足し、多数の賛同者を集めた。

ウケ専のゲイで好みのタイプはワイルドだけど優しいかっこいい男。好奇心旺盛で性的冒険心が強いためあらゆる性行為を体験したいと考えておりプレイ内容はイチャラブ和姦だろうが暴行レイプだろうがなんでもいいという有様。
そんなカモンベイベーハメリカな超振動慈慰が誰にも襲われなかったのは、性具高専の先代番長がそれなりに強くセーフセックス推奨派であったことから周辺地域の治安がよかったたことがひとつ。
そして非凡な才能故に顔と名前がかなり広範囲に知られており、同時に病弱であることも知れ渡っていたのがひとつ。
セックス相手に事欠かないこの世界で、下手に襲うと死なせてしまう可能性があると知ってわざわざリスクを犯す人間はそうそういないのである。

【凄鬼プロジェクト】

機械工学界の大天才・超振動 慈慰は性具高専入学すぐに「人類と遜色のない最強のセクサロイドを創造する」事を目的とした【凄鬼プロジェクト】を立ち上げた。

慈慰は素体・動力炉・CPUなどあらゆる基礎設計と理論を独力でほとんど確立させており、高専の同志たちと共に３年間をかけて凄鬼を完成させる予定であった。
しかし慈慰は志半ばで死亡、基幹人物を失ったプロジェクトは中止にせざるをえない状況に陥った。
そこでサイエンティスト番長・真殿 究明生が高専の協力者を説得、プロジェクトをロボット開発分野の大手オムニ社に持ち込み慈慰の志を引き継いだ性具高専の同志・オムニ社・真殿の三社が共同して計画を引き継ぐこととなった。

オムニ社が担当したのは資材の調達と性具高専側から提案された部品や機械の製造であり、それ以外の部分は慈慰の残した理論や設計に従い高専生と真殿が担当した。
真殿は私財と自身の持つ薬品の特許を売り払うことで自ら凄鬼プロジェクトのスポンサーとなりオムニ社の提携をとりつけた。
だがオムニ社からは事前に「プロジェクトの9割を担っていた中心人物を失っており金になるかが非常に危うい計画、提示された資金で協力ができるのは今年中が限界である」との条件を出されていた。

当初真殿は慈慰の記憶と自我を残したまま凄鬼を起動させる（＝慈慰を蘇らせる）ことに拘っていたが、オムニ社との契約期限が差し迫る中２号機は機能を停止する。
原因はさまざまであったが、人間の記憶と自我を残したままでは人の域を大きく超えたＣＰＵにもたらされる情報負荷に耐えらず、また身体との違和感も手伝い混乱と暴走を引き起こしている可能性が非常に高かった。
真殿は高専の同志と慈慰の両親との話し合いを経て、慈慰の復活ではなく凄鬼という新たなセクサロイドを製作する方向に舵を切り、そうして現在稼働中の３号機は完成した。

性具高専の同志たち

凄鬼プロジェクトに賛同して集った性具高専機械工学科の生徒達。
上は5年生から下は１年生まで幅広く参加しており、機械工学の粋を集めた人々の夢を叶える完璧なセクサロイドを製作する事に情熱を燃ややしていたいが慈慰の死亡により一度空中分解しかけた。
だが「親友の遺志を頓挫させたくない、機械の身体を与え蘇らせてやりたい」と頭を下げた真殿の呼びかけに応え、全員が留年覚悟で２学期のほとんどの時間を製作に費やし凄鬼を完成させた。
成果を重んじる校風の性具高専はその功績から全員に三学期の大量の課外と補講を科すことで留年を免除した。
凄鬼完成後、ほぼ全員がその舎弟となり整備淫としてバックアップにつくことになった。(レギュレーションの関係で４年生５年生は舎弟になることができない為、外部協力者として計画にかかわり続けている。)

「超振動君は引っ込み思案で俺たちと上手に会話できないことを悩んでるみたいだった。でもそんなこと関係なく俺たちは夢で繋がった友達だったよ」

「凄鬼は俺たちの夢の結晶だ。あいつを見るたびに俺たちは誇らしい気持ちになるし新入生は機械工学の未来に希望を抱き奮起する。あいつのためにも俺たちのためにも、ずっと元気に番長やっていけるように支えてやらないとだよな」

大人のおもちゃ工場番長 城狗(じょうく) 玩丸郎(がんくろう)

性具逝々高専の先代番長、通称「工場長」
大人のおもちゃ(ジョークグッズ)と普通のおもちゃを造ったり魔改造するのが好きな快活な人物で、街工場の気のいいお兄さんといった感じの番長。
一般販売のおもちゃで物足りなくなったときに相談すると安全性を担保できる範囲でそれぞれにぴったりの魔改造をしてくれたりする他カーブを曲がれない超速ミニ四駆とか1680万色に光るベーゴマとかも作ってくれる。
玩具もセックスも全ての遊びはしっかりと安全性を担保した状態で行うべきと考えている為、人体に影響のない範囲でベストな魔改造をすることを徹底している。口癖は「ご安全に！」
番長勝負の際は性具のデパートみたいなスタイルで相手を翻弄するなど結構な強さを誇っていた。

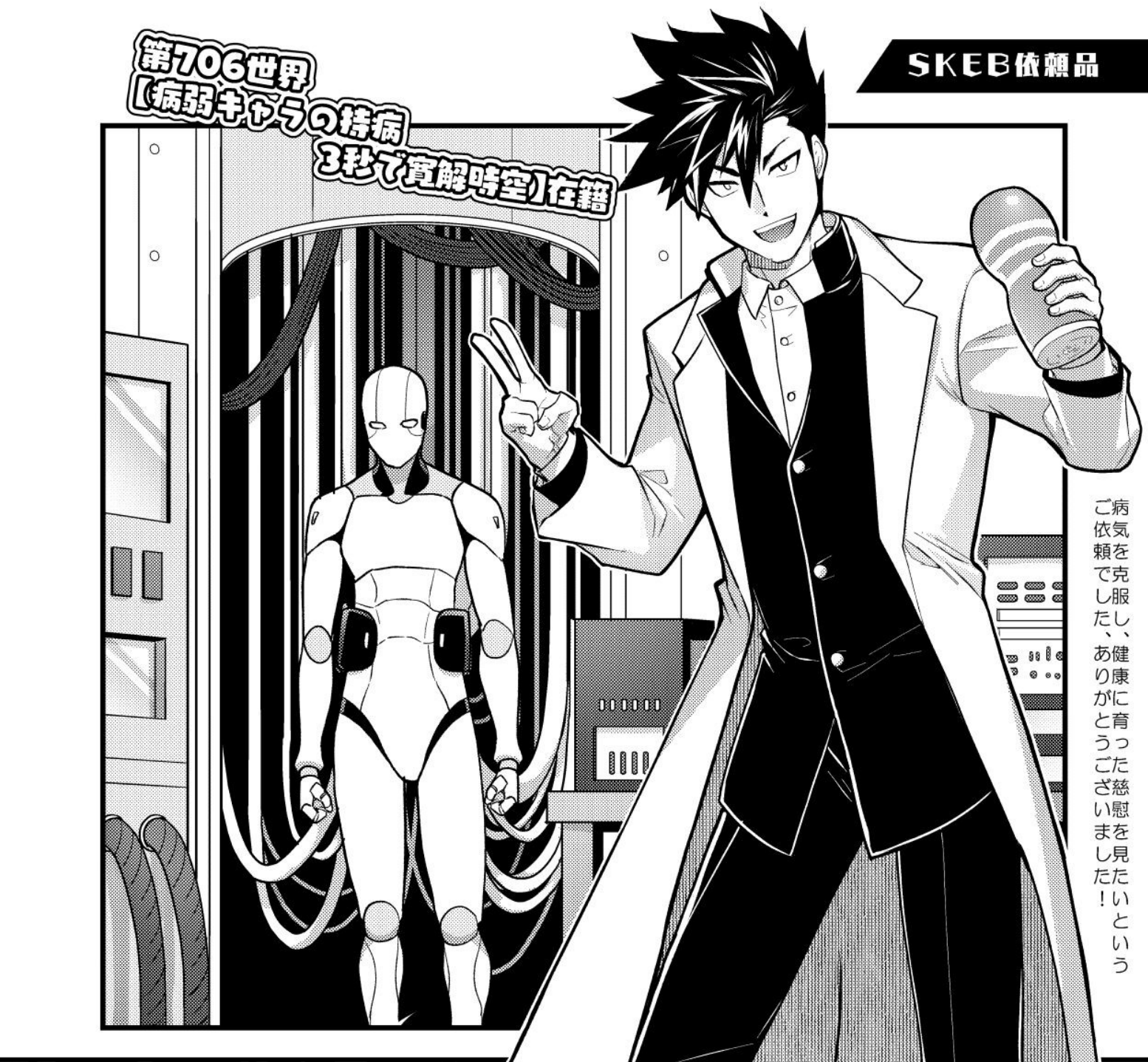
当時は機械工学科の３年生で舎弟である慈慰の
【凄鬼プロジェクト】にいち早く賛同、舎弟や機械工学科の人間に声をかけて多数の賛同者を集めるのに一役買った。
慈慰の死亡後真の呼びかけに応え、空中分解しけた高専同志の取りまとめを行うと高専組のリーダーとして凄鬼開発の中心人物となった。
凄鬼に技術の粋を尽くした数々の性具を搭載し性具を用いた戦闘技能をプログラミングするなど開発者と番長両方の側面から自身の全てを凄鬼に託し、完成を見届けたタイミングで番長の座を凄鬼に勝負無しで譲り渡した。

その理由は超天才の慈慰が考案し高専の叡智が詰まった凄鬼と戦っても勝負にならないことがわかっていたのが一つ。
生前舎弟として自分に抱かれることを望んでいた慈慰の願いをついぞ叶えてやらなかった事を番長としてすまなく思っていたのが一つ。
「おれは安全性を盾にして慈慰君の決死の願いより自分の保身を取ったんだ。最中に死なれたら寝覚めが悪いってね。そんな奴が今更番長ヅラして生まれ変わった彼とセックスをする資格も、上に立つ資格もないじゃないか。」

現在は高専５年生で協力者として凄鬼の整備に時々顔を出している。卒業後の就職先はすでに決まっており大人のおもちゃを製作する会社に行くようだ。工場長から平社員に降格だね。

SKEB依頼品

第706世界【病弱キャラの持病3秒で寛解時空】在籍



病気を克服し、健康に育った慈愛を見たいというご依頼でした、ありがとうございました！

性具逝々高専 機械番長 超震動慈愛（ちょうしんどうじい）

SKEB依頼品

※以下は病気を克服し健康に
育った慈慰のIF設定です。

機械番長・超振動慈慰について

数多ある番長世界のどこかに存在する、超振動慈慰が虚弱体質と持病を克服し身体的ハンデを背負わずに高校三年生で元気に番長をやっている世界線の姿。
高校１年生の夏に死亡した時の姿を再現して作られた超振動凄鬼と異なり、高校３年間でぐんぐんと背が伸び身長は185ｃｍにまで育った。身体能力は中の上といったところで番長としては平凡な方だが、性に関する探究心で極めた機械工学の粋をつぎ込んだ性玩具を駆使し圧倒的な強さを誇っている。

性格は原作世界の超振動 慈慰と超振動凄鬼のちょうど真ん中…といった塩梅。
（本編における超振動凄鬼は慈慰の人格プログラムが万能に近い機械の身体と自身が機械であるという自認によって形成されたものである。健康体で育っても番長としては平凡な身体能力に留まる第７０６世界の状態では、ハンディキャップ由来の気弱さや人見知りは払拭され前向きな性格となっていても凄鬼ほどの自信家に育つことはない。）
人当たりがよく好奇心旺盛で物怖じしない、とてもよく笑う人好きのする人物。他人の心情や状況を思いやる聡明さ・優しさを持ち合わせておりいたずらに他人の領域に踏み入ることをよしとしないが、ここぞという場面で大胆に手を差し伸べる事の出来る人間である。

元はウケであったが、ウケセックスをやりまくった後「もっともっとセックスをたのしみたい！」という意欲が高じタチもやるようになった両刀使い。とにかく性欲が強くどこからでもセックスに持ち込んでくれありとあらゆるプレイにぐいぐいチャレンジするためやりたい盛りが集う番長界隈の男たちに大人気。
またセックスとは別の楽しみとして自慰にも並々ならぬ関心を抱いており機械や道具ならではの感覚や自分を高めることのみに集中するソロプレイの満足感を極めるために日夜自慰の研究も行っている。
研究には多分に趣味が含まれているものの、それと同じくらい「セックスしたくてもできない人間が楽しい自慰で充分な満足感を得られるように」という願いをもって行っている。
誰よりも性欲が強く他人とセックスすることに対する強い執着があるからこそ、その欲求を満たせない状況にいる人間の辛さを想像することができるのである。
誰もに楽しい性生活を　一人遊びが好きな人には極上の満足を　望みのプレイができない人には代替となる楽しみを……。
機械番長・超振動慈慰は法の下で性行為を愛する全ての人を応援します。

補足

Q：勃蔵は寝てる凄鬼を睡眠姦したり３巻冒頭でバラバラセックスとかやっておいて中盤で人間の都合のいい性のはけ口になってる凄鬼に対して同情してるのおかしくない？？？

A：番長同士のセックスが無茶苦茶で唐突なのは概ね日常茶飯事だよ、それに文句言う奴は番長界にそもそも入ってきちゃダメだよ。

例外として３巻で魔羅ビンタ喰らった真殿は文句言ってたけど、あれは話の途中なんだから一足飛びに勝負まがいのセックスバトル技しかけてくんの失礼だろっていうのと番長勝負を持ち掛けにきたことが明確な相手であればちゃんと勝負開始の合図をしてからやるのが一般的だからだよ。
番長勝負としてのセックスを申し込んでるかそうじゃないただのセックスかというのは実際番長にとっては結構別物だよ。
番長同士でも勝負を絡まないセックスをすることはあるしそれは同意があろうとなくても構わないんだよ。
でも相手やその舎弟を自分の番に咥える前提であれば流儀として勝負開始の宣言は必要だよ「合意とみてよろしいですね？」「ガンダムファイトスタンバイ！レディーゴー！」の確認は大事だよ。

なお番長が番長が闇討ちレイプなどして放置して評判を落とし部下を離脱させたり寝返らせたりすることは戦略としてあるよ。でも最終的には宣言をして番長勝負で雌雄を決さないと周囲にはほぼ認めてもらえないよ。
結局はつがいの舎弟や世間に勝ったことをきちんと知らしめないことにはいくら「自分が勝ったんだ！こいつより強いんだ！」と言い張ったところで誰も認めてはくれないものです。
男の世界とかいわれるやつはだいたい面子の世界だよ。

なお舎弟に関しては番長勝負の対象外なので、いつどこでどこの番長や舎弟に襲われようが仕方ないよ、弱肉強食の世界だからね。それが嫌なら番長界にそもそも入ってきちゃだめだよ（二回目）
舎弟の対処法は強い番長の下に付いて「こいつに手を出したらあの番長が出てくる」と思わせるとかです。その為に番長はいるんだよ。
逆に宣戦布告をするために相手のシマの舎弟にあえて手を出すみたいなのケースはそこそこあるよ。下から小競り合いを初めて番長勝負までもっていくんだね。

話がだいぶそれたけど、そういう前提を踏まえたうえで「セクサロイドだから」と人間相手なら犯罪にあたる非道な行為を舎弟のためだと受け入れ続けているとしたら「それは辛いんじゃないか？」と心配したわけです。
でもその後の会話で凄鬼が自ら望んでやっている・そうやって使われることが機械の本分だと笑ったことで「人間の感情でセクサロイドという全く別の生き物である凄鬼を図るのは間違いだ」と判断、その後は軌道修正を図ってセクサロイドである凄鬼の事をそのまま受け入れて尊重することにしたよ。
後半Ｈシーンで機械ボディをしっかりみて褒めてるのも、人間とは違うところが凄鬼の個性であり良さであると受け入れ意思表示をすることを凄鬼が喜ぶと判断してるからだよ。（もちろん言葉通り心からセクシーだと思っているよ）
相手をプレイと言葉の両方で喜ばせようとしてるから「お互いを慈しみあうセックス」なんだね。

だから普通の感覚を持った人間である太郎が「エグい！」というようなバラバラセックスも機械の体を十全に生かしたプレイとして平然と楽しめるんだね。
凄鬼自身も機械の体を自慢に思っているので普通の人間とは異なるプレイをして楽しんでもらう事を結構誇りにしている。
お互いに性的冒険心が豊かで珍しいプレイには結構乗り気……。そういうのを総合して「馬並みのモノがあって仲良し」（３巻参照）　ってことなんだね。

【ヒロイン属性】

・素直クール
・フハハ系高笑い
・情緒育成中
　　人造人間枠
・小柄

…あたり

あとがき

こんにちはITKZです。
番長★物語の番外編「番外2」をお読みいただきありがとうございます。
今回は２巻～３巻にいたる「勃蔵と機械番長が仲良くなるまでに何があったか」を書く過程で、バックボーンの解説をしつつ、メインヒロインH回をやっていこうということでこんな感じの内容になりました。
結果そこそこHシーンはあるのになんかそんなにエロくないという謎の本に仕上がってしまったけど、もういつものことだしいいかって最近は開き直ってます。

番長の説明をするあのナレーションでも毎回説明される通り「番長」というのはつがいの長、ハーレムの長なので勃蔵は必然的に対戦相手を自分のヒロインにしていく構図になるんですよね。
でも複数ヒロインものって当たり前だけど最終的に主人公とくっつく本命ヒロインはほぼ一人に限られてしまうもので…（一部例外もあるが）、恋愛ゲームも攻略対象はいっぱいいるけど「メインはこのキャラ」みたいな格差はどうしようもなくあるじゃないですか。
でも自分の漫画はハーレム肯定して複数娶るのが正解！な世界観なので「だったら対戦相手の四天王全員を正ヒロインと思ってもらえるにしてえ！」……という事で今回の漫画を描いてみました。
結果割とちゃんとヒロインしてるような気がしないでもないです（自画自賛）
読者さんがこれを読んで凄鬼を勃蔵のつがいとして好きになってもらえたらいいな～と思うのでした。

次回の番長★物語シリーズは「番長★物語3.5」を出す予定です。原作と同じギャグ漫画で総受番長戦前にやっとかなきゃいけないことの処理をちょいちょいする感じの内容となっております。
番外と違ってお話の枠としては本編そのものなので3.5じゃなくて正式に4になる可能性もあるんですがまあその辺は出てからのお楽しみという事で。それではまた次の本でお会いしましょう！

ITKZ

よろしければTwitter・メール・イベント・レビューなど媒体は何でも構いませんので「おもしろかったぜ！」など一言でもご感想をいただければ励みになります。またこの漫画の転載は禁止しておりますが、常識的な引用の範囲内であれば気に入ったコマやページをSNSやブログに貼って紹介するのもOKですのでよかたら絵を添えてつぶやいたり雑を描いたりして頂けたらとても嬉しいです♡

【作画スタッフ】

（敬称略）

大門

相楽

ゆさこ

K.M

ソメヤ

番外2

2024年1月25日発行

［発行］　ITKZ / 性威大将軍

［連絡先］　itoudesuyo2@gmail.com

［fantia］　https://fantia.jp/fanclubs/493264

［Twitter］　itoudesuyo_v

［pixiv］　31760

［印刷］　㈱緑陽社

１８歳未満の方の閲覧・購入を禁止します。

無断転写・複写・転用・転載・web上へのアップロードを禁止します。

この作品はフィクションであり実在の個人・団体などとは一切関係がありません